

東京都議会議員（世田谷区選出）

風間ゆたか 都議会レポート

1973年東京生まれ。1995年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、大手教育企業に入社。2000年教育ベンチャー企業の創業に加わり取締役就任、早稲田大学大学院非常勤講師を兼務。2007年～世田谷区議会議員を4期務め、2021年都議会議員に。

特集

都政でも旧統一教会問題が!

東京都政でも見え隠れする「旧統一教会」の問題を都議会での質疑を通じて追求しています。

旧統一教会の二世信者が社長の会社に対し 東京都の公社が創業助成するのは適切か?

～都議会経済・港湾委員会質疑で追求～

この国の政治に大きな影響を及ぼしていた事が判明した旧統一教会問題。都議会にも深く関わりがある議員がいることも報じられました。

旧統一教会と東京都との関わりについて、風間は**独自に調査をし**、都の外郭団体である中小企業振興公社が創業助成事業で、旧統一教会と深く関わりのある人物が代表の企業が採択されている事実を掴みました。そして、経済・港湾委員会にて当該公社所管の都産業労働局へ右のような質疑をしました。

Q：公社創業助成事業で旧統一教会と関係がある人物が代表者の企業が採択されているが適切なのか?

A：個別の案件について答えることはできない

Q：不適切であった場合、どのような対応をとるのか?

A：申請要件を満たさない場合、交付決定の取消や助成金の返還請求などにより適切に対応する



11月11日東京新聞

社長が信者の企業に「助成」
旧統一教会、都公社が決定

世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の信者を公にする男性が社長を務める旧統一教会の信者の企業が、東京都の創業助成事業に採択されている事実を掴みました。そして、経済・港湾委員会にて当該公社所管の都産業労働局へ右のような質疑をしました。

この日の都議会経済・港湾委員会では、風間議員（立憲民主党）は、九月一日に助成を決定した事業者の一覧に男性信者が社長を務める旧統一教会の信者の企業が採択されていると指摘。都産業労働局は「個別の案件には答えられない」と答弁した。

外郭団体の都中小企業振興公社は、創業初期に必要な広告費や従業員の人件費、事務所の家賃などの一部を補助する「創業助成事業」を展開している。

この11月11日の東京新聞の記事によると、事業は旧統一教会の信者を公にする男性が社長を務める旧統一教会の信者の企業が、東京都の創業助成事業に採択されている事実を掴みました。そして、経済・港湾委員会にて当該公社所管の都産業労働局へ右のような質疑をしました。

この11月11日の東京新聞の記事によると、事業は旧統一教会の信者を公にする男性が社長を務める旧統一教会の信者の企業が、東京都の創業助成事業に採択されている事実を掴みました。そして、経済・港湾委員会にて当該公社所管の都産業労働局へ右のような質疑をしました。

11月11日
毎日新聞

旧統一教会信者の企業が都助成金企業に採択されていると指摘。都産業労働局は「個別の案件には答えられない」と答弁した。

この11月11日の毎日新聞の記事によると、事業は旧統一教会の信者を公にする男性が社長を務める旧統一教会の信者の企業が、東京都の創業助成事業に採択されている事実を掴みました。そして、経済・港湾委員会にて当該公社所管の都産業労働局へ右のような質疑をしました。

この11月11日の毎日新聞の記事によると、事業は旧統一教会の信者を公にする男性が社長を務める旧統一教会の信者の企業が、東京都の創業助成事業に採択されている事実を掴みました。そして、経済・港湾委員会にて当該公社所管の都産業労働局へ右のような質疑をしました。

旧統一教会の二世信者が社長の会社と都が共にキャンペーンを行うのは適切か? ～令和4年第4回定例会文書質問で追求～

上記の企業について **風間が独自の調査をし**、東京都環境局は「おうち節電チャレンジ「妖怪クールホーム」キャンペーン」を同社と共に行っていたことが判明。

この件について、風間は第4回定例会で右記の内容で文書質問を行いました。答弁は令和5年第1回定例会までに文書にて行われる予定であり、改めて報告を致します。

Q：旧統一教会と関わりのある人物が代表者である企業と都が共にキャンペーンを行うことは適切なのか?

Q：このキャンペーンに参加する際には当該企業のアプリを通じて子どもの個人情報が取得される仕組みになっているが、都は問題ないと考えているのか?

Q：おうち節電チャレンジに関わる企業選定はどのように行われたか?

～問題だらけの英語スピーキングテストを入試に活用させないために～

都議会立憲民主党が条例案を提出

風間ゆたかが文教委員会で質疑に対する答弁を行う

中学生にとって英語スピーキング能力は学習指導要領で示されている通り重要です。

しかし、**公正性公平性が担保されない業者開発の英語スピーキングテスト**を東京都教育委員会が実施し、その結果を都立高校入試に反映させるという暴挙を認めてはなりません。

都議会立憲民主党は、都教育委員会に対し、数多あるこのテストの問題点を都議会での質疑や要望書を通じて指摘し、改善を求めました。しかし、都教委は英語スピーキングテストESAT-Jを都内中学3年生対象に強行実施し、その結果を都立高校入試選考に反映させる方針を変更しないので都議会立憲民主党はこの防止策として条例案を提出しました。

この条例案は9月30日の文教委員会で審議され、当時文教委員の風間が、他党派からの質問に対し答弁を行いました。都教委方針を認める、自民・公明・都民ファーストの委員からの批判的な質問に備え、条例案に係る地方自治法や学校教育法及び施行規則、

地方教育行政の組織と運営に関する法律(地教行法)や過去の判例等を理解し、想定問答を作成するなど準備をし、6時間超に及ぶ質疑応答に対応しました。

10月4日の文教委員会採決で、この条例案は反対多数で否決されましたが、中3生や保護者からこの不備あるテストについて、不安の声が多数寄せられています。



委員会後の囲み取材の様子 10/4東京MXテレビ



10月5日読売新聞

都議会で指摘された、英語スピーキングテストESAT-Jの様々な問題点を簡潔にまとめてみました。

東京都の英語スピーキングテスト

何がそんなに問題なのか?

ちょっと解説!



- ・テスト申込時に生徒の個人情報保護承諾なくともベネッセ内サイトに登録
- ・内申&筆記で1000点満点だった都立高一般入試にこのテスト配点20点が追加
- ・テスト開発者ベネッセの類似テストGTECを導入する自治体生徒が有利
- ・テスト会場は中学校ではなく、交通費自己負担やバス手配など差異ある別会場
- ・テスト本番ではイヤマフをしていても他者の回答発声が聞こえたという運営体制

- ・テスト受験者は入試選考で他者平均値で仮の点数があてがわれる制度
- ・受験生7万人の採点評価をフィリピンのベネッセ関連企業が実施
- ・フィリピン人スタッフが行う採点評価の公平性検証はできない仕組み
- ・テスト結果の詳細は本人が開示請求しても取得できない不可解な制度
- ・テスト試験監督は、直前までアルバイト募集されていた一般人も多数

都議会超党派「英スピ議連」発足



ズームアップ!
都議会



この問題に超党派で取り組むために、立憲・共産・維新等42名の都議会議員によって「中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)の都立高等学校の入学選抜への活用を中止するための東京都議会議員連盟」(英スピ議連)を発足させ、風間が会長を務める事となりました。

11/27に行われたテストは、交通費自己負担で乗継1時間以上の生徒もいれば、送迎バスが手配される学校があるなど差異があり、試験待機中に前半生徒の英語発声が聞こえたとの情報が寄せられ、英スピ議連はTwitterで生徒保護者からトラブル情報などをアンケート調査をしました。478件の回答があり、結果と合わせこのテストの問題を公表する記者会見を行いました。(上写真)



記者会見の様子12/5NHK首都圏

朝日新聞

2022年(令和4年)10月14日(金)



風間ゆたか事務所

☎ 070-1355-1565

✉ info.kazamayutaka@gmail.com

都政へのご意見・ご要望を
お寄せください!

◀ご連絡は左記メールアドレスまたは携帯電話で!

